

当JAにおける学校給食用の野菜生産取り組みの推移

	目標	実績の推移		
	平成29年度	平成28年度見込	27年度実績	26年度実績
品目数	30	27	24	28
取扱量(t)	40	26.0	30	26
販売金額(千円)	6,000	3,000	4,947	4,012

主な品目:ジャガイモ、タマネギ、キャベツ、ダイコン、ネギ、ニンジン、ハクサイ、サトイモなど
平成28年度には農産物を保管する保冷庫の整備を行い、安定的な出荷をすすめています。



学校給食野菜の出荷目合わせ会で説明する細谷担当(写真左上)



(細谷担当)年間を通して安定出荷のため、特に、葉物野菜と1月から2月のダイコン、キャベツやハクサイとネギ、ニンジンなど供給量を増やしてきました。あと、春のキャベツやダイコンは難しいので、それを増やすことが目標です。田辺さんは雪下ニンジンを取り組みたいとのことですので、ぜひお願いいたします。28年度は33トンの見込んでいましたが、秋野菜が不良のため、26トンの落ち込みがありました。29年度は目標の40トンの出荷を目指して頑張っています。

(JA)細谷さんが担当される学校給食用の供給拡大について、今後の目標を教えてください。

(細谷担当)JA管内では葉物野菜の取扱いが少ないため、今年度は力を入れて取り組みました。学校では地場野菜を必ず使った給食「地場産給食デー」という取り組みがあります。その際には、小林キミさんと小林百合子さんには協力頂き、「コマツナ栽培を」お願いしました。また、田辺さんには、今年度、新規品目となった「ミ」にも取り組んでいただきました。

(JA)細谷さんは、皆さんの取り組みにかわって、特に力を入れたことを聞かせてください。

(JA)今日はお話しさせてください、ありがとうございます。

(細谷担当)皆さまには協力いただき感謝いたします。出荷では、行政からも補助をいただいた「愛菜館直行便」を活用ください。遠距離などの方でも安心して販売し結び付ける集荷体制を整えています。また、今日のご意見を活かして、皆さまから利用しやすく運用していくよう努めていきます。これから子どもたちのため、安心と安全の地場産野菜の生産をよろしく願っています。

(小林キミさん)冬場の野菜は保管施設が整っていないので、栽培管理が難しい。良い野菜をたくさん出荷していくため、指導をよろしく願っています。

(小林百合子さん)山地にある畑では獣害の被害がありますので、対策を一緒に考えて欲しいと思います。今年度もいろいろ指導いただき感謝しています。これからもお願いいたします。

(JA)皆さん、細谷さんの目標を聞かれて、JAに對する思いや、今後の要望をお聞かせください。



Do you 農・JA?ではJAグループ新潟のホームページにて掲載する予定です。また、当JAのホームページでは営農情報や貯金やローンなどの各種お知らせ、イベント情報などの発信を通して日々の情報発信を行っております。

- JAグループ新潟ホームページ <http://ja-niigata.or.jp/>
- JA柏崎ホームページ <http://www.ja-kasiwazaki.or.jp/>

JA柏崎携帯メール配信サービス!

営農情報や各種お役立ち情報など、JA関連のさまざまな情報をリアルタイムにお届けします。

カメラ機能の無い方は下記へ「空メール」を送信してください。

jak@haisin.jp

Do you 農・JA? 県下統一広報企画 Know Do you 農・JA?

県下統一広報企画「Do you 農・JA?」は各JAが管内の生産者とJA職員の繋がりを紹介しています。JA柏崎では「農業生産の拡大」を目指した学校給食向けの野菜生産に取り組みから、東部田尻支店管内の小林百合子さん、小林キミさん、田辺英里さんと営農指導課の細谷麻莉乃園芸担当をご紹介します。



JA職員プロフィール

営農経済部 営農指導課

細谷 麻莉乃 担当(24)

平成26年に入組以来、園芸担当として、JA管内全域担当。平成27年には農作物検査員資格も取得し、昨年は初めてコメの検査にも携わりました。平成28年度は学校給食の専任担当になり、当地域に課題のあった冬場の野菜出荷にも取り組んでいます。

生産者プロフィール

東部田尻支店管内 柏崎市南条市内、小畑農場勤務

田辺 英里 さん(36)

勤務先の農場では水稲を中心に経営を行っているが、複合農業をめざし、田辺さんともう一人いる従業員で野菜などの園芸生産に取り組んでいます。主に山菜を中心に作付、他にもタマネギやサトイモ、ニラ。今後は冬期間のニンジンにも取り組みたいと考えています。

生産者プロフィール

東部田尻支店管内 柏崎市今熊在住

小林 キミ さん(78)

●稲作 100アール ●畑作 20アール

地域からの受託60アールを含み100アールを家族で取り組み、ジャガイモ、タマネギ、イトウリやネギを作付、最近では小松菜にも取り組んでいます。

生産者プロフィール

東部田尻支店管内 柏崎市今熊在住

小林 百合子 さん(74)

●稲作 80アール ●畑作 20アール

家族で稲作を取り組みながら、主に冬菜、ダイコン、キャベツなどを幅広く作付。学校給食にやりがいを持って取り組んでいます。



(JA)皆さんの取り組みと生産品目を教えてください。特に、学校給食での取り組みで成果などがありましたら教えてください。

(小林百合子さん)水稲で80アール、冬を除いて冬菜やダイコン、キャベツなどを作り、畑を20アールで生産しています。子どもたちのために学校給食用の出荷に精を出して取り組んでいます。地元の小学校で野菜づくりの先生となって感謝いただき嬉しかったです。昨年は、ハクサイをたくさん出荷しました。

(小林キミさん)受託を含めると水稲100アールを耕作しながら、ジャガイモやタマネギ、イトウリなど学校給食の野菜作りに取り組んでいます。地元の田尻小学校からは毎年、授業に出て欲しいと依頼があります。最近では細谷さんから頼まれて「コマツナ」を初めて出荷しました。

(細谷担当)そうでしたね。昨年はハクサイが不作の中、小林キミさんからはよく出来たハクサイを多く出荷いただき、愛菜館にも分けて出荷させていただきました。

(小林キミさん)昨年はハクサイの栽培を熱心に指導していただき、作付を増やしました。途中生育が良くなかったのですが、幾度も訪問と指導をいただいたおかげで回復し、助かりました。感謝しています。

(田辺英里さん)わたしの勤める農場は水稲が中心ですが、従業員で私ともう一人、主にウドやタラノメなど山菜がメインに栽培しています。学校給食用にはタマネギやサトイモです。ね。これからは雪下ニンジンの栽培に取り組んでいきたいです。学校給食は規格や見た目に厳しく、手間がかかりますが、その分、子どもたちに食べてもらえると思うと嬉しいです。